

シルバーおたる

生きがいの

60才からはじまる人生のカードヤキ

会報 No.101 号
令和5年1月



迎春



令和4年10月6・7日 冬囲い講習会 ロータリーの杜

目次

■ 新年のごあいさつ 理事長 長川 修三 P2

■ 安全就業について P3

賠償事故・傷害事故の防止について

会員の声 小黒 五枝 会員

■ 卯年生まれの皆さんから一言 P4・P5

インタビュー わたし年男です 吉本 正一 会員

■ しるばーひろば P6

■ 令和5年10月1日より「インボイス制度」スタート! P7
配分金単価の改定について

会員募集中

■ 事務局だより P8

・会員の登録状況と事業の実績

・確定申告について

・配分金支払日

・編集後記

この会報は、地域班の班長さんの協力により、会員の皆さんに配布されています



新年のごあいさつ

公益社団法人

小樽市シルバー人材センター

理事長 長川 修 三

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様、ご家族の皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、センターの事業運営にご協力をいただきありがとうございます。

長引く新型コロナウイルス感染症により、当センターの運営にも大きな影響が生じており、収束も見通せない状況が続いていますが、会員の皆様方のご支援、ご協力のもと、この難局を乗り越えていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、昨年を振り返ってみますと、受注実績は少しずつではありますが回復傾向にあるものの、コロナ禍で落ち込んだ会員数は依然としてコロナ前の状況までには回復していません。引き続き、会員増に向けて、様々な手段により、啓発活動を行ってまいりたいと考えております。

令和4年の事業については、新型コロナウイルス対策の行動制限が緩和されたことにより、公会堂での定時総会の開催や、「潮ねりこみ」への参加など、3年ぶりに実施となった

行事も多くあり、今後に向けての明るい兆しも見え始めてきています。

また、本年10月からの導入が間近に迫ってきました「インボイス制度」への対応については、これまで全国シルバー人材センター事業協会の主導のもと、シルバー人材センターに対する「特例措置」の適用を求めてきましたが、この「特例措置」については、実施が難しい状況となり、各センターにおいても対応に苦慮しており、事務費率の変更など各センターともそれぞれの財政状況に応じた対応を模索していかなければならない状況となっています。

このような状況にあります。本年も会員の皆様と力を合わせて、地域から期待され、信頼されるシルバー人材センターを目指していきたいと考えておりますので、引き続き、ご理解、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとって明るく、活力と希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

理事長	長川修三
副理事長	百合野健治
副理事長	佐々木則子
常務理事 (事務局長)	石坂康雄
理事	木田正男
理事	木村稔
理事	佐藤正保
理事	能代紘司
理事	東篤
理事	本間綾子
理事	松井恵子
理事	矢嶋陽子
監事	安部正昭
監事	山岸康治
事務局	職員一同

賠償事故・傷害事故の防止について！

会員の皆さんは、日ごろから体調管理に気を付け、安全就業を心がけていらっしゃると思います。「就業事故0」はシルバー人材センター会員の願いです。しかし、小樽市シルバー人材センターでは令和4年度の11月末で賠償事故3件・傷害事故3件が発生しています。

《賠償事故の内容》

賠償事故は3件ともに、刈払機で石を飛ばし、車や家のガラスを破損したものです。

- ① 車が近くにある時は移動してもらう。
- ② 移動できない車や窓ガラスのそばで作業するときは、ネットやシートで養生するか、刈払機を使わず手刈りで行う。

この2点を守ると、大半の事故は防ぐことができます。

除草作業オフシーズンの今こそ、今年度の除草作業の問題点を自分なりに思い起こし、来年こそは刈払機の事故を無くしましょう。



安全運転！

【冬期間の安全就業について】

安全就業の第一歩は、自分自身の健康管理です。年1度は、健康診断を受診するとともに、日ごろの健康管理を心がけましょう。

① 健康管理に気を付けましょう

寒い日が続いています。特に、今年は新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行が懸念されています。うがい・手洗いをこまめにしっかり行いましょう。

除雪などで汗をかいたらすぐに着替え、体を冷やさないように注意してください。

② 車を運転時の注意

雪道は滑ります。車を運転される方、冬道では急に止まれません。

法定速度守り、急発進・急ブレーキをせず、安全運転で。

③ 雪道を歩くときの注意

冬道を歩いていて転倒し骨折といったことをよく聞きます。滑らない靴を履き、ゆっくり歩きましょう。道路を横断するときは、車の確認をして横断歩道を渡りましょう。

会員の声

感謝の心と笑顔を忘れずに！

第38A班 小黒五枝 会員

会員として、清掃のお仕事をさせていただいて、1年半余り。「きれいになる」と気持ちいいネ。」という、ご夫婦の会話が横を通り過ぎる。作業中、ドア越しに、「お疲れさまデース。」という、職員さんの声が明るく響く。感謝の言葉や笑顔によって、人は温かい気持ちになり、「明日、また頑張ろう！」という活力がみなぎってきます。

会員となったことで出会えた方々、お仕事を通じて交わす言葉や笑顔、70歳を過ぎて想像しなかった新しい、うれしいたくさんのお出合いを大切に、また感謝の心と笑顔を忘れず、イキイキとした日々を送ること、それが私の「健康寿命」を延ばす秘訣です。



卯年生まれの皆さんから一言

今年は卯年です。卯年の会員は10月末現在で昭和14年生まれの男性が7名、昭和26年生まれの男性が12名、女性8名で、合わせて27名の皆さんです。このうち13名の皆さんからアンケートへの回答をいただきました。質問は次の3つです。

① 趣味や特技は？ ② 元気の秘訣は？ ③ 新年の抱負は？

ご協力ありがとうございました！

小山 愛子さん（38A班）

- ① パークゴルフ・俳句・フラダンス
- ② 規則正しい生活、友人とのランチ・お喋り
一年に数回の旅行
- ③ 入会して6年、福祉施設で仕事をさせていただき、また、さまざまなイベントに参加させていただき本当に楽しく過ごしています。来年も今迄以上に、楽しく元気に新しい仲間と活動したいと思います

栗林 良さん（17班）

- ① 21才から半世紀、週1でフォークダンスを踊り続けています。他人の不用品をゆずり受け、修理改良をすることが好きです。
- ② 早寝早起き、昼間は外出し、家にとどまらない！妻曰く「亭主元気で留守が…」
- ③ シルバー人材センターからの依頼は極力断らないように、仕事とは思わず遊びのつもりで、これからも続けていきたいと思っています

鳥羽野 清一さん（7班）

- ① スポーツ観戦・鑑賞(特にゴルフ、駅伝)
アクティブに身体を動かすこと
- ② よく食べ、よく飲み、よく遊び、そして何より孫の成長を見ること！
- ③ 愚公移山
何事も根気よく努力する！



絵・武田久夫会員

高橋 宗成さん（30班）

- ① 軽トラック整備
時間はかかるが楽しいよ
- ② 何事も深く考えないこと
寝る前の一杯が楽しみ
- ③ 日曜大工で物置を作る、家庭菜園

松下 幸照さん（23班）

- ① ドライブと日帰り温泉
- ② くいしん坊
- ③ 体重10kg減



伊藤 栄樹さん（24班）

- ① 若い時は絵、マンガ書き。仕事についてからは囲碁・詩吟、今は囲碁と山菜取りです。
- ② 今まで大きい病気をしなかったこと。仕事、なんでも一生懸命やってきたこと。朝3時半ころ目をさまし、手のひら・足の裏をマッサージ、お腹全体をなぜる。
- ③ 全体に体力が落ちている、目、耳。
車の免許もとったのでもう少し頑張りたい、健康で。

羽川 富夫さん（32班）

- ① 4年前に脳梗塞で暫く不自由でしたが、リハビリがてら登山に夢中になり、今では一年中週一回以上、近郊の山々をはいかいしています
- ② 以前より趣味を持ち、何事も前向きに行動するようにしてます。
その方が楽しいですからね！残りの人世、もったいない。
- ③ 今年はうさぎの年男！うさぎのようにピョンピョン跳ねて元気よく健康に過ごしたいです。また、人材センターの友人とも楽しくやりたい。



可児 和江さん（21班）

- ①読書
- ②気持ちの持ち方
- ③健康一番、体力維持



西田 孝弘さん（34班）

- ①なし
- ②40才から続けています。西田家では、「ハゲが代々」引継がれてきました。対策として、「キナコ」の効能を知り朝食時に、牛乳にキナコスプーン大2、スリゴマも同量を入れて食すること40年間、ハゲと認知症を克服。あとは長生き？
- ③長生きすること！

岡 豊さん（38B班）

- ①図書館へ主にノンフィクションの本をリクエストし楽しんでます。また、小樽案内人マイスターとしてボランティアガイドに所属し市内観光のお手伝いをしています。コロナ禍で件数は減りましたが、お客様は戻りつつあります。
- ②適度な運動と充分すぎる睡眠でしょうか
- ③けがの無いように仕事をすること

東 忠義さん（27班）

- ①特になし
- ②仕事をしていること
ストレスを溜めないようにしています
- ③1年間健康に過ごすことができればと思っています

折登 紀子さん（21班）

- ①ダンボール、紙や布を使ってのもの作り
最近はハムスターの寝床と遊び場を制作しました
- ②買い物などできるだけバスを使わないで歩くこと。天気の良い日は1日4～5kmは歩いています。
- ③コロナが収束したあと、元気に旅行を楽しむことができるよう、食事に気を付け体調を整えておくこと

新保 丈夫さん（20班）

- ①演歌を聞くこと
- ②朝早く起きること、早寝、よく食べること
- ③身体に気を付けて元気に生活する



卯年の皆さん、ご協力ありがとうございました！

インタビュー わたし 年男です



第15班 吉本正一 会員

Q：入会のきっかけは？

A：会員の友達が勧めてくれたことと、退職して少しでも収入があればと思ったので興味本位で説明会に参加し、入会することになった。

Q：趣味、好きなスポーツ、食べ物、得意なことを教えてください。

A：教員をしていたので、平和に対することに非常に関心があります。戦争や、世の中の状況がどうなっているかなど、報道番組を観るのが好きです。

Q：仕事をするうえで、日頃から気を付けていることは？

A：仕事でも私生活でも、歩いて行ける所には歩いて行くようにしている。
清掃の時に、小樽駅の歩道橋のところの雑草が沢山あったので、ゴミ拾いの時間内でやれる範囲で雑草を取ったりした。駅は顔とも言われるので、手助けになればと思った。このようなことに日頃から気をつけています。

Q：長く仕事を続ける秘訣は？

A：いくつかの収入があり助かっていることと、責任あること（仕事）をしていることによって、日常生活に緊張感がありだらだらしないよう生活が充実していることで、長く続けてこれました。



しるばーひろば



10月11日(月)～15日(土)
フェスタ・パネル展～長崎屋

9月27日(火)
冬囲い初心者講習会～センター周辺



7月19日(火)～20日(木)
安全パトロール



7月23日(土) 潮まつり～潮ねりこみ



10月25日(火) 料理講習会～勤労女性センター



10月13日(木) 高齢者・障がい者福祉
サービス講習会～センター研修室



10月14日(金) 街頭啓発～小樽駅前

7月4日(月)
刈払機訓練講習会～旧手宮線



9月1日(木)～2日(金) 剪定講習会～育成院

令和5年10月1日より、インボイス制度スタート！

令和4年1月の会報No.99号でもお知らせしましたが、いよいよ令和5年10月1日から、インボイス制度（適格請求書等保存方式）がスタートします。

会員の皆さんにお支払いしている配分金は、所得税法上では雑所得として扱われ、その配分金には、内税として消費税が含まれています。

消費税は納税の義務がありますが、ほとんどの会員の皆さんは、1千万円以下の個人事業者であり、免税事業者となるため、配分金に含まれる消費税については納税の義務は生じません。また、センターについても、これまでは免税業者との取引でも仕入控除が認められているため、配分金に係る消費税を納税する必要はありませんでした。しかしながら、「インボイス制度」が導

入されると、免税事業者との取引においては、仕入控除が段階的に認められなくなるため、配分金に含まれる消費税相当分を、誰がどう負担すべきかという課題があり、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会が中心となり、特例措置を国及び関係機関に求めておりました。しかし、政府としては消費税法について改正する考えはないとの話があり、シルバー人材センターに対しての税制特例は、実現の可能性が低くなりました。

財政的に厳しいシルバー人材センターでは、この消費税分の財源を生み出すためには、お客様に負担していただくしかなく、仕入控除が段階的に認められなくなる経過措置期間に、事務費率を少しずつ引き上げるという対策を検討しなければならない状況です。

配分金等見積基準の見直しについて

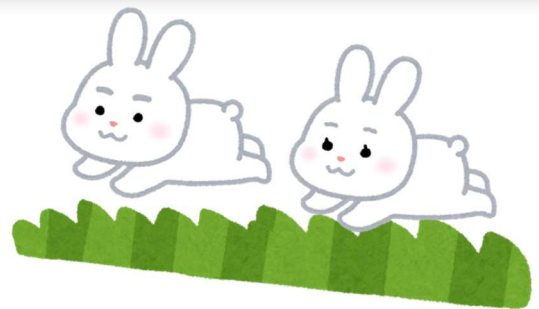
本年10月～11月にかけて2回にわたり開催した「配分金等検討委員会（百合野健治委員長）」において、来年4月からの配分金単価について協議を行いました。

協議の結果、最低賃金と下回る職種については最低賃金まで引き上げたほか、道内他センターの平均単価を下回る業種については、平均まで引き上げることとし、さらに個々の単価について調整を行いました。

この結果は、11月に開催された第4回理事会において承認され、令和5年4月から一部の職種の単価を改定することとなりました。

また、これまで10%としていた事務費率については、令和5年10月から全国で導入されるインボイス制度などに対応するため、12%に引き上げることとしました。

詳しくは別途配布する「令和5年度配分金等見積基準について」をご覧ください。



◆ 会員募集中 ◆

皆さんの身近に、最近退職された方、退職予定の方はいませんか？

ぜひシルバー人材センターへの入会を勧めてください！

入会説明会は、毎月第3水曜日の午前9時30分からセンター研修室で開催しています。

今後の開催日は次のとおりです。

⇒ 2/15(水)、3/15(水)

詳細は事務局(☎33-9850)までお問い合わせください。

事務局だより

会員の登録状況と事業の実績（各年度とも11月末現在の数字）

	令和4年度	令和3年度	増減
会員数(男性)	266人	279人	△13人
〃(女性)	100人	97人	3人
計	366人	376人	△10人
うち新規会員数	45人	35人	10人
受注件数	3,761件	3,631件	130件
受注金額	12,066万円	11,495万円	571万円
就業率	77.0%	77.1%	△0.1ポイント

配分金支払日

2月15日(水)	1月分
3月15日(水)	2月分
4月14日(金)	3月分
5月18日(木)	4月分
6月15日(木)	5月分
7月14日(金)	6月分
8月15日(火)	7月分

確定申告について

シルバー人材センターの仕事で得た「配分金・交通費・材料費立替分の収入(以下、配分金)」は、所得税法上では「雑所得」として扱われ、配分金の収入から55万円の特例控除が認められています。

確定申告する方には、令和4年分の「配分金支払証明書」を発行しますので、必要な方は事務局にお申し出ください。

なお、確定申告される会員の方は、一人ひとり所得及び控除の条件が異なりますので、詳しくは小樽税務署(☎23-2171)にご相談ください。また、税務署では、ご自宅で申告書の作成・提出ができる「e-Tax(国税電子申告・納税システム)」の利用を推奨しています。詳しくは、次の国税庁ホームページをご覧ください。

<https://www.nta.go.jp/about/organization/sapporo/topics/kakutei/sakusei/index.htm>



絵・矢嶋陽子会員

編集後記

会員の皆さん明けましておめでとうございます。新春と申しながら、厳しい寒さと雪の多い日がまだまだ続きます。

昨年はコロナ感染により色々な面で影響が出ました。その状況の中、各所でイベントが行なわれ、当センターも新しい法被を着て「潮ねりこみ」に元氣よくシルバーパワーで参加しました。

「生きがい」も今回で一〇一号になり、さらに充実した内容で皆さんのもとへ届ける様努力してまいります。ご意見、体験談などがありましたら、ぜひお寄せください。

卯年の一年、健康を第一に
頑張りましょう。

編集委員長 武田久夫

公益社団法人 小樽市シルバー人材センター

〒047-0026 小樽市東雲町9番12号(旧堺小学校) ☎ (0134) 33-9850 ファクス (0134) 33-9854

E-mail ; o-silver@otaru-sc.jp URL ; <http://www.otaru-sc.jp/>